

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	教養基礎	科目名	日本語表現法	科目コード	DL401A1
配当期	前期・後期・通年	授業実施形態	通常・集中	単位数	2単位
担当教員名	小原 和子	履修グループ	1L(DG/DM/DW/MA)	授業方法	講義
実務経験の内容	キャリアコンサルタント(CDA)として、若年層の就職支援に16年従事。 特に応募書類の添削指導及び面接対策指導の実務経験を生かして、文章による伝わる伝え方を講義する。				
学習一般目標	文章から情報を正確に読み取り、話の要旨をきちんととらえることができる。 自分の考えを理論的に整理することができる。 語彙を増やし正しく選択できる。自分の思いを言葉にし、相手に分かりやすく伝えられる。 また、相手の話を集中して聞くことができる。多様な文章を読んでいる。				
授業の概要 および学習上の 助言	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術作品、小説、映像作品の感想文を書く。 ・新聞の社説などの要約、意見文の作成。 ・語彙力、読解力、文章作成力は短時間で身に付くものではなく、日々の積み重ねが大切。普段から小説や新聞を読み、その後、要約、感想を書くなどアウトプットも心掛ける。 				
教科書および 参考書	文章読解、作成能力検定(文章検)3級、公式テキスト、基礎から学べる!文章力ステップ【文章検3級対応】				
履修に必要な 予備知識や 技能	一般常識程度の知識と語彙力				
使用機器	なし				
使用ソフト	筆記用具、辞書(国語辞典など)				
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標			
	4	日本語を正しく使うことができ、語彙を正しく選択できる。			
	4	文法的・意味的に正しい文章を書くことができる。			
	4	文章の構成を理解し、内容を要約することができる。			
	5	読むこと、書くこと、聞くことへの興味を持ち、積極的に取り組んでいる。			

達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合		60	20					20	100
	学部 D P	1. 知識・理解								
		2. 思考・判断								
		3. 態度								
		4. 技能・表現	60	20						80
		5. 関心・意欲							20	20
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点								
	試験	定期試験（15回目）に実施。								
	クイズ 小テスト	毎授業の理解確認として、復習テストを実施。復習テストの結果を評価で考慮。								
	レポート	なし								
	成果発表 (口頭・実技)	なし								
	作品	なし								
	ポートフォリオ	なし								
	その他	出席回数及び受講態度を評価で考慮。								

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運 営方法	学習課題(予 習・復習)
第1週 4/9	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：授業オリエンテーション ■文章力の必要性（シラバス・文章検定の概要説明、授業の趣旨説明） ■文章作成力基礎：ブレインストーミング（ゲーム形式） 	講義・実習	
第2週 4/16	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：文章に対する苦手意識をなくす ■文章の基本を説明する（文章の正体、文章の目的） ■文章作成力基礎：ブレインストーミング②「ことばによるブレインストーミング」 	講義・実習	
第3週 4/23	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：基礎力の必要性と言葉への興味（語彙・文法） ■語彙・類義語の概念を説明する（3級テキスト p.6～10） ■文法について説明する（3級テキスト p.12～14） 	講義・実習	
第4週 5/7	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：文章を全体構成という点から見つめる視点を養う ■文章読解（3級テキスト p.16～20） ■資料分析（3級テキスト p.21～26） 	講義・実習	
第5週 5/14	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：わかりやすく伝えることの重要性「文を簡潔にする」 ■分かりやすさの大切さ ■短文化の意義とそのコツを説明する（3級テキスト p.28～31） 	講義・実習	
第6週 5/21	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：推敲のための注意を認識させる ■表現の推敲について ■表記の推敲について 	講義・実習	
第7週 5/28	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：敬語について、その基本をマスターさせる ■敬語について説明する（3級テキスト p.29） ■手紙における敬語（3級テキスト p.32） 	講義・実習	
第8週 6/11	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：手紙文の基本形式を確認させ、記書きの意義・効果を理解させる。 ■手紙文の形式を確認する（3級テキスト p.34） ■実際に練習する（3級テキスト p.35～38） 	講義・実習	
第9週 6/18	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：意見文の型とその意義を理解させる。 ■意見文の方を説明する（3級テキスト p.40） ■意見文の内容作りを説明する（3級テキスト p.40～44） 	講義・実習	
第10週 6/25	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：意見文を作ってみる ■事実と意見の関係を確認する（3級テキスト p.45） ■意見文を書く練習をする。（3級テキスト p.46） 	講義・実習	
第11週 7/2	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：意見文を作る練習 ■意見文を書く練習をする。（3級問題週 p.62～67） 	講義・実習	
第12週 7/9	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：意見文を作る練習 ■意見文を書く練習をする。（意見文例題から） 	講義・実習	
第13週 7/16	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：日本語表現（総合力） ■まとめ問題（3級テキスト p.47～59） ■まとめ問題解説 	講義・実習	
第14週 7/23	<ul style="list-style-type: none"> ■主題：日本語表現（総合力） ■まとめ問題（「文章力ステップ p.68～77」） ■まとめ問題解説 	講義・実習	

